

1次試験に必要な基本理論を学ぶ時期です。
この時期に学ぶ内容は、証券アナリスト1次試験攻略に必要な、基礎～基本理論の習得です。初めは馴染みのない論点や、理解しにくい論点がでてきますが、一つ一つ着実にものにしていけるスタイルです。「講師による講義を聞いて、復習の時間を出来る限り確保する」という学習計画を立ててください。

基本講義

証券分析14回

財務分析14回

経済14回

使用教材 1次対策基本テキスト 各科目1冊／1次対策問題集 各科目1冊／基本速修講義例題集 各科目1冊

各科目の基本項目を確実にマスターする

基本講義は、まさしく「核」となる講義です。受験に必要な知識を基礎がらじっくりと学習していきます。最初はゆっくりで構いません。着実に理解していく方法を実践してみてください。この時期にしっかりと学習した知識が本試験で活きることになります。



※写真は2015年試験対策用です。

基本実践講義

証券分析3回

財務分析3回

経済3回

使用教材 問題集・例題集

基本講義に連動した演習をお届けします。各科目とも段階を追って、消化していきます。答案作成能力を磨くことを旨とします。

実力テスト 各科目1回

配布のみ(自己採点)

各科目における基本講義の中間地点に配布します。これまで学習してきた内容について触れた問題になります。問題にアプローチすることで、知識の強化につながります。



※写真は2015年試験対策用です。

基礎答練

各科目1回

各科目の基本講義終了後に行う確認テストになります。ここでのアウトプットは、直前期に向かうにあたっての「知識の総復習」に役立ちます。この基礎答練は、解説の時間を設けていますので、素早く復習できる利点があります。
※自己採点になります。



※写真は2015年試験対策用です。

直前期【2016年1月～4月】

いよいよ実戦編へ！この4か月で基本講義で習得した基本理論が応用理論へとジャンプアップしていきます。年明けからいよいよ直前期です。「基本講義」で培った基礎～基本理論を本試験にどう対応させるかを主眼として、過去の本試験問題を交えながら、より実践的な演習をしていきます。「講義内で問題を解き、解説でものにする」ことにより、どのような問題にも対応できる力を身につけていきます。

応用実践講義

証券分析8回

財務分析6回

経済 6回

使用教材 1次対策総まとめテキスト 各科目1冊
1次対策応用実践講義例題集 各科目1冊

本試験理論をこなす、演習中心のインプットアウトプット融合講義

1次応用実践講義では、今までインプットしてきた基本理論をベースとして、実際の本試験レベルの問題を解いていくことにより、知識に「深み」を持たせます。



※写真は2015年試験対策用です。

全国公開模試

証券分析 180分

財務分析 90分

経 済 90分

本試験前の前哨戦はTACの公開模試

本試験前に実際の時間配分や解答への戦術をイメージしておくことは特に重要です。TACの公開模試は、会場における臨場感、ご提供する各種データの精度、そしてTACの本試験予想問題として、ご利用頂いております。
※個人別成績表は、インターネットサービス「TAC WEB SCHOOL」でご確認できます。



※写真は2015年試験対策用です。

本試験直前講義

証券分析1回

財務分析1回

経済 1回

最後の講義をかざります。

本試験直前講義では、直前のチェックポイントを解説していきます。この時期は体調の維持と知識の維持を図ることで、本試験会場には自信を持って行くことができるでしょう。



講師からのメッセージ

段階を追ってレベルアップできる環境が整っています。

TACのカリキュラムは、基本期で無理なく基礎知識を習得し、その知識を直前期における演習中心の応用実践講義で深め、最終的に得点力を確実なものとしていけるように作られています。モチベーションを維持し、決して短くはない学習期間を乗り切るためには、継続して学習を続けられる環境を作り出すことが大切です。ぜひTACをご利用いただき、長年のノウハウに基づいたカリキュラムや毎回の講義をペースメーカーとし、合格までの道のりを着実に歩んでいただければと思います。

谷口 哲志 講師

1次春本試験

2016年4月